

『来て・見て・触れて、感じよう“省エネ住宅”！2025』を開催しました！

府民の皆様に断熱性能の高い省エネ住宅について理解を深めてもらうため、省エネ住宅普及・啓発イベント『来て・見て・触れて、感じよう“省エネ住宅”！2025』を9月21日に花博記念公園ハウジングガーデン(大阪市鶴見区)にて開催しました！



独立行政法人住宅金融支援機構近畿支店・一般財団法人大阪住宅センターと連携し、会場内の啓発ブースを体験しスタンプを集めるとノベルティと交換できるクエストラリーを開催、多数の方にご参加いただきました。



メイン啓発ブースでは、断熱性能の体感器により、ガラスに触れて温もりの違いを感じることで高性能なガラス(Low-E複層ガラス)で熱が伝わりにくいことを体感していただきました(写真左)。

大阪府住宅断熱性能「見える化」ツール「エコミエル」体験ブースでは、断熱性能の違いによる保温性能等の効果をグラフや数値で見ていただくことで、断熱性能への理解を深めました(写真右)。 [※エコミエルの詳細はこちら](#)

また会場で行われたアンケートより、来場者の多くは、断熱性能への理解が深まり、住宅購入時の断熱性能や省エネ性能の重要性が高まりました。

～アンケート結果～(回答者 125 組)

「断熱性能への理解が深まった」と回答した人は **98%**

「住宅購入時の断熱性能や省エネ性能の重要性が上がった」と回答した人は **94%**